

2012年 国際交流・学生留学報告会

日時：2012年6月29日(金) 17:30～

場所：医学部2階大カンファレンス室

千葉大学医学部では、イリノイ大学医学部およびトーマス・ジェファーソン大学医学部との交換留学をはじめ、TGH(トロント総合病院)胸部外科見学、ワシントン大学放射線科見学、MGH病理部実習などのプログラムがあります。さらに医学教育振興財団の英国留学プログラム、IFMSA、その他個人での渡航の機会もあります。

留学した各学生が、留学を希望したきっかけや準備、海外医学部における病院実習や現地での生活について報告します。

<プログラム>

1. 評議員 挨拶 白澤 浩 教授

2. 留学報告

- ・「Spaulding Rehabilitation Hospitalで学んだこと」スポールディング・リハビリテーション病院 (5年次)
発表者 遠藤 佐知子 (6年生)
- ・「世界をリードする胸部外科、肺移植の現場」TGH(トロント総合病院)胸部外科見学 (5年次)
発表者 片平 雅大・海寶 大輔 (6年生)
- ・「IFMSA留学とは」IFMSA
発表者 周 達仁 (3年生)
- ・「留学のススメ～米国ワシントン大学見学留学を終えて」ワシントン大学放射線科見学実習 (5年次)
発表者 新行内 出 (6年生)
- ・「留学で何を学べるか。ドイツ臨床留学と途上国渡航遍歴」ドイツ・マグデブルグ大学病院 IFMSA (5年次)
発表者 森 貴志 (6年生)
- ・「未定」TJU 見学実習 (4年次)
発表者 石井 縫子・橋本 尚英・山田 俊儒・山崎 由里子 (5年次)
- ・「一期一会をこれからも」オックスフォード大学臨床実習 (医学教育振興財団) (5年次)
発表者 鳩貝 亜希 (6年生)
- ・「clinical clerkship at the Thomas Jefferson University, 異なる楽しさの体験」TJU 臨床実習 (6年次)
発表者 康 有美 (6年生)
- ・「日々の学習・実習に繋がる米国臨床留学」UIC 臨床実習 (6年次)
発表者 宮地 秀明 (6年生)
- ・「Confidence and aggressiveness-how to survive Surgery rotation」UIC 臨床実習 (6年次)
発表者 松本 玲 (6年生)
- ・「アメリカ臨床実習について考える-Toronto, Seattle, TJU, Illinoisを通して-」UIC 臨床実習 (6年次)
発表者 金行 大介 (6年生)
- ・「学生時代における米国臨床留学の意義」UIC 臨床実習 (6年次)
発表者 鈴木 伶奈 (6年生)

3. 総評 白澤 浩 教授



総合司会 朝比奈 真由美

運営：医学教育研究室

国際交流部門

事務：学務グループ

お問い合わせ 医学教育研究室 朝比奈 真由美

E-mail: asahi-to-yuuhi@faculty.chiba-u.jp